一人は一校を代表する！

HIMEMATSU

ひめまつ

Enjoy your school life!

これで学校まるわかり！

お馴染み「旅行記」
「わがホームルームの紹介

「宇短附（ウタンフ）生で良かった！」

79

2024"宇短附"での一年
・スポフェス（スポーツフェスティバル）
・合唱コンクール
・大運動会
・学校祭

学校法人須賀学園
宇都宮短期大学附属高等学校中学校
生徒会誌

◆◆校史と校章◆◆

須賀学園は、昨年11月3日で創立124周年の記念日を迎えました。今後、ますます本学園の教育実践が充実し、その取組が広く内外に示されることを願っています。

思えば、本学園は、明治33年（1900年）に須賀栄子先生によって創立されました。栄子先生は、女子に最も喫緊な技芸を教授され、その時代と境遇に順応すべき実践的婦人の養成を本学教育の趣旨となし、共和裁縫教習所から明治34年共和裁縫女學校、大正13年宇都宮須賀女學校、昭和7年宇都宮女子高等職業學校と校名を改め、学校を発展させてゆかれました。その後を第2代校長の須賀友正先生が受け継がれ、昭和21年須賀高等女學校、同23年学制改革により宇都宮須賀高等学校と校名変更をし、さらに同42年宇都宮短期大学（音楽科）を新設し、現在の宇都宮短期大学附属高等学校となりました。

その友正先生の後を引き継がれたのが、第3代校長の須賀淳先生です。先生は、昭和58年宇都宮短期大学附属中学校（中・高6か年一貫教育）を併設され、宇都宮共和大学の開学、宇都宮短期大学の学科増設、須賀学園教育会館および第2グランドの新設と、学園を大きく発展されました。

そして、現在、平成27年4月に第4代校長に就任なさった須賀英之先生のもと、第3体育館と硬式野球場、新1号館、さらに、平成31年4月には宇都宮短期大学に食物栄養学科が新設されました。

本校の生活目標である「一人は一校を代表する」という言葉（本誌の巻頭を参照）の意味は、本校生徒の一人一人が、それぞれに自らの価値を知り、その価値を自覚して生活することこそ人間の大きな喜びにつながり、幸福への第一歩にもなるというものです。ここには、創立者須賀栄子先生が掲げられた「全人教育（人間形成の教育）」の精神が、120年余り、かわらずに脈々と生きづいています。

また、現在に至るまで、本校にはいくつかの校章がありましたが、現在の校章は、カタカナの「ス」の文字を3個組み合わせて図案化した須賀家の合印で、その中央に「髙」の文字が挿入されています。（合印とは、昔戦場で敵味方が入り乱れて戦うとき、その背に負って、敵か味方かが見分けられるようにしたものです。）これは、須賀家の家系譜からデザインして第2代校長の須賀友正先生が校章と定められたもので、文字は金色、生地は純白色ですっきりとしており、いかにも清潔な感じのする校章です。校旗と同じ、昭和34年11月3日に、創立60周年記念事業の一環として制定されました。

生徒会誌

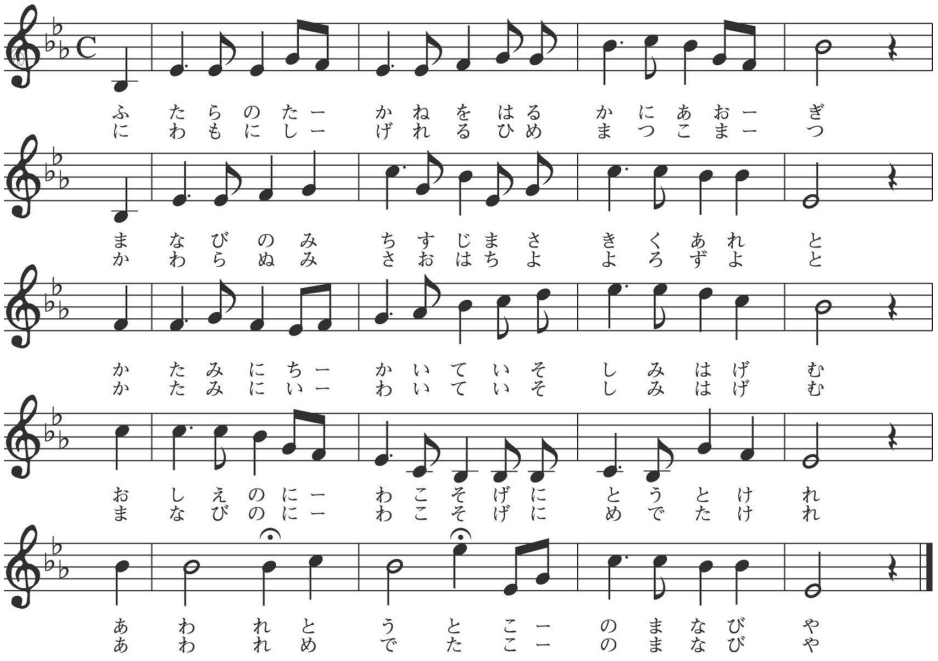
ひ　め　ま　つ

〔79〕

画：２年１２組　小林 千桜

宇都宮短期大学附属中学・高等学校

校　歌

作詞　菅谷徳次郎
作曲　野原幸夫

校　歌

一

二荒の高嶺を　遙かに仰ぎ
学びの道筋　まさきくあれと
かたみに誓いて　いそしみ励む
教えの庭こそ　げに尊けれ
あわれ尊　この学び舎

二

庭面に茂れる　姫松小松
変わらぬ操は　千代万代と
かたみに祝いて　いそしみ励む
学びの庭こそ　げに芽出度けれ
あわれ芽出度　この学び舎

本校の全教室に掲げられてある生徒の生活目標です。

第二代理事長・校長の須賀友正先生は、その意味を「生徒の一人一人がそれぞれに本校生徒としての価値を知って、その価値を自分で見捨ててはいけないと言う」こと、と『ひめまつ』第三号（昭和二十四年二月発行）の中で述べておられます。

（書は、本校教諭でもあった栃木県を代表する書家・石川木魚先生です。）

4月 入学式

高校生活への決意

期待を胸に

学園の四季

5月 一日旅行

大学の講義　新鮮な体験

大隅重信と共に

目指すぞ慶應!

お台場

親睦を深められた!

これが大学か!

6月 スポーツフェスティバル

ソフトテニス

ボッチャ

サッカー

卓球

サッカー

バスケットボール

バスケットボール

バドミントン

7月 合唱コンクール

心をひとつに

9月 大運動会

科別対抗リレー

目指せ、優勝!!

集団演技

11月 創立124周年記念 学校祭

音楽科ミュージカル上演（須賀栄子記念講堂大ホール）

野外ステージ

応援団

調理科展示（教育会館）

修学旅行 in 沖縄 R6.12

本格的な冬を前に、2年生は修学旅行に出発。現地では、12月とは思えない温暖な気候の中、さまざまな体験を通し、友情を深めてきました。

青い海をバックに!!

仲間とともにハイポーズ!

美ら海水族館

修学旅行 in シンガポール R6.12

普通科中高一貫コース、特別選抜コース、音楽科はシンガポールに行ってきました。国際感覚を磨く、貴重な経験となりました。

ラッフルズ卿上陸地点

ひめまつ

目次

第七十九号

表　紙……近藤　健太
校　歌
生活目標

グラフ［学園の四季］

論説

新課程入試と読解力……校長　須賀英之……1

トピックス……4
新職員室・自習室棟・難関大学合格！・一日体験学習・そろばんグランプリジャパン２０２４・
とちぎアントレプレナー　コンテスト・服のチカラ

沖縄探求学習……6
沖縄の食文化　二年　十二組　小堀　陽央
紅いもタルトについて　二年二十三組　奈良岡　来美

令和六年度　校内読書感想文コンクール入賞者……9

心に強く響くもの　校内読書感想文コンクール入賞作品……10

【第三学年の部】校長賞　三年　三組　北辰　奏子
第一位　辻村　深月 著「ツナグ　想い人の心得」を読んで
【第二学年の部】校長賞　二年　二組　小野　未來
第一位　汐見　夏衛 著「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら」を読んで
【第一学年の部】校長賞　一年　四組　鶴見　玖怜菜
第一位　汐見　夏衛 著「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら」を読んで

旅行記　一日旅行 …… 14

四度目のわくわく　一年　一組　半田　柚寧
一年十組の一ページ　一年　十組　石濱　慶大
共に学び、絆を深めた一日旅行　一年　十三組　山野井　玲奈
最高の思い出　一年　十六組　石戸　杏奈
学と楽の旅～絆を深めた一日～　一年　十九組　金原　美海
新たな発見　一年　二十組　川﨑　帆花
ウォルト・ディズニーの夢と希望、ここに。　一年二十二組　西田　祐仁
近代、現代を巡る　二年　二組　平野　胡桃
将来への一歩　二年　七組　今津　彩希
かけがえない時間　二年　十一組　古郡　愛華
ここには書き記せないもの　二年　十五組　山越　優作
絆深まる一日　二年　十七組　古口　歩奈
美・特・魅　二年　二十組　金田　舞子
感情の水しぶき　二年二十三組　吉澤　真菜美

わがホームルームの紹介 …… 22

三年・二年・一年

部活動　活動報告……47

茶道・華道・書道・理科・服飾手芸・囲碁将棋・弓道・演劇・吹奏楽・硬式野球・卓球・水泳・男女ソフトテニス・バドミントン・柔道・スポーツチャンバラ・チアダンス・百人一首・プレゼンディベート・パティシエ・イラストアート・体操・空手・eスポーツ・ハンドボール・男女サッカー・剣道・硬式テニス・合唱・軽音楽・男女バレーボール・男女バスケットボール・陸上競技・駅伝・インターアクトクラブ・新体操・日本音楽・応援団・そば打ち・YouTube・メタバース・写真・アグリカルチャー

附属中コーナー……65

この一年間のおもな活躍・クラス紹介・行事紹介・校内読書感想文コンクール入賞作品・夏休み自由作文コンクール入賞作品・写真で見る中学校生活・部活動紹介・立志式記念講演

宇都宮共和大学・宇都宮短期大学コーナー……84

宇都宮共和大学／シティライフ学部　子ども生活学部
イベント・トピックス・卒業生メッセージ・就学支援・スカラーシップ
宇都宮短期大学／音楽科・人間福祉学科・食物栄養学科

令和六年度　生徒会報告……107

主な大学合格者数一覧（平成二十四年三月～令和六年三月）……113

主な就職内定状況（令和六年度）……114

編集後記　編集委員長・麦倉　惟月……115

校史と校章

論説

新課程入試と読解力

校長　須賀英之

思考力・判断力・表現力

今年一月、新しい高校学習指導要領に基づく大学入学共通テスト、いわゆる「新課程入試」が、はじめて実施され、情報Ⅰの新設や各教科の出題傾向が注目されています。

以前と比べると、知識や暗記のみで解答できる問題は少なく、基礎知識を理解したうえで、実践的に、それを活用できるかを問う傾向が強くなっています。どの科目でも図表・グラフ、地図、写真など多くの資料から必要な情報を読み取り、整理し、素早く自分の考えをまとめて表現する力が必要です。

私が注目したのは、昨年までと異なり、国語の大問が一題追加され、試験時間が十分増えたことです。国語では、小論文、現代小説、古典文学等の文章を読みこなす力がないと太刀打ちできません。また、情報Ⅰでは、学校生活など日常の問題を解決する思考力や判断力が求められる問題が中心でした。これは、英語でも同様で、リーディング・リスリングともにEメール・図表・ワークシートから概要や要点を把握するような、情報を読み取る力が求められました。

高校一、二年生でも解ける問題もあるので、ぜひ大学入試センターのホームページなどを見て、挑戦してみてください。

エッセイのアウトラインを作る

本校の探求学習（Study It Yourself、アカデミック・マインド）をご指導いただいている現役東大生の西岡壱誠さんは、『英語リーディングの「エッセイのアウトラインを作りなさい」という新しい問題形式は、これからの英語を象徴する。』と指摘しています。最後の大問で出題され、ほかの大問と比べ、いちばん配点が高くなっていました。

問題（英文）　あなたは宇宙探査についてのエッセイに取り組んでいます。

ステップ一　インターネットから集めた宇宙探査に関するさまざまな意見を読む

ステップ二　宇宙探査について自分の立場を決める

ステップ三　追加の資料を使ってエッセイのアウトライン（構成）を作成する

西岡さんによれば、

『実際にエッセイやレポート・論文を作るときには、このようなステップを踏むことは、とても多いのです。人の意見を把握し、それをベースとしつつ資料を読み込んで、自分の意見を整理していく。かなり複雑な問題のように見えて、実は、とてもオーソドックスな問題で、英語では、以前よりも「書く」＝「表現力」を意識している。』とのことです。

こうした訓練は、社会人になっても大いに役立つもので、今のうちから慣れておくことが良いでしょう。

問題文を理解する能力

読解力の課題は、中学生や高校生だけではありません。『ＡＩ ｖｓ．教科書が読めない子どもたち』の著者で、国立情報学研究所の新井紀子教授は、

『小学生でクラスの九割は教科書をきちんと読めていない。国語や算数・数学、理科、社会の問題を「解く」能力を培う前に、問題文を理解する日本語を読む力を涵養しなければならない。私は、「汎用的読解力」と呼んでいますが、算数、理科、社会などすべての教科で求められる力です。算数、理科、社会でいろいろな解釈があったら困りますよね？　文章に書いてある事実を正確に読み取る。それが「汎用的読解力」です。算数の計算問題は解けるのに、文章題になるとわからなくなる子どもは、問題文が理解できていない。』とおっしゃっています。

ＡＩベンチャー企業の（株）LifePrompt が、大学入学共通テストを生成人工知能に解かせた結果、各教科の得点率平均は九十一％となり、東大文科一類のボーダーライン（八十六％）を超えました。しかし、数学ＩＡの得点率は、八十％と低く、私

大学入学共通テスト「国語」

【資料Ⅲ】外来語に関する意識の 2002 年と 2022 年の比較
調査対象：満 20 歳以上の男女
調査有効数：2002 年は 1295 人、2022 年は 1152 人

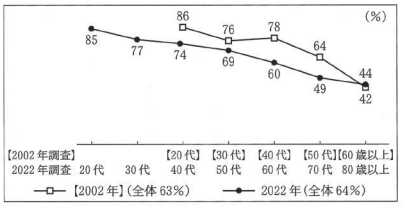
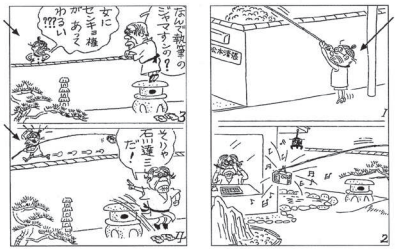


図４　「外来語が増えるのは当然だ」とする人の割合

「歴史総合・日本史探求」

資料３　長谷川町子「意地悪ばあさん」『サンデー毎日』1971 年 3 月 21 日号



(注)　「→」で示した人物が「意地悪ばあさん」。
(注)　石川達三は芥川賞作家として著名な社会派の小説家で、この漫画が描かれる１か月前，女性に選挙権を持たせるべきでないとして論争を呼んでいた。

は「問題文の理解力＝読解力」と「数学固有の解答様式＝表現力」が追い付けなかったのでは、と思っています。

大学入学共通テストの
生成ＡＩ得点率

国語	94%
英語リーディング	98%
英語リスニング	93%
数学ＩＡ	80%
数学ⅡＢＣ	93%
歴史総合、世界史研究	97%
歴史総合、日本史研究	79%
地学基礎	92%
生物基礎	94%
情報Ⅰ	92%
平　均	約91%

※ライフプロンプトが米オープンAIの「o1」を使って回答

新課程入試のための準備は、高校三年生になってから集中的に暗記する受験勉強では間に合いません。普段から、小説、エッセイや新聞の社説などを読んで、「自ら調べ、自ら考える力」を身に着けることが大切です。ネットニュースやＳＮＳの拾い読みをできるだけ控えて、きちんと時間をとって自分の習慣として取り組むことが必要です。

今年の共通テストは、「時事問題」を背景とする出題が多いことも特徴でした。例えば、外国人観光客の増加や冤罪事件、ジェンダー論といった社会問題について、日頃から自分の頭で考えている人、身近なニュースに関心を持ち、各種の新聞の社説を読みくらべていた人には、有利となりました。

文学 YouTuber ベルさんの書斎

三月に、新しい職員室・自習室が正門前に完成しました。三階には、話題の新刊書、先生方からの推薦図書、新聞などを取り揃え、生徒が立ち寄り、読書に親しめる場を整備しました。

そこには、フォロワーが十八万人を超える「文学YouTuberベルさんの書斎」を設けて、おすすめ本を紹介していただき、定期的にベルさんのワークショップも企画していきます。

ベルさんは、『気軽に読書を楽しめる生徒を増やしたい』と、熱く抱負を語っています。

私は、皆さんの自習室の活用を大いに期待し、楽しみにしています。

ごきげんよう！
文学YouTuberベルさん
小説の書評を中心に、読書の魅力を伝える動画クリエイター。
2015年YouTubeチャンネル開設。
宇都宮市在住。2児の母。

●プロフィール

私立武蔵中学・高等学校卒、東京大学経済学部卒。日本興業銀行（現みずほ銀行）人事部副調査役、産業調査部主任部員、本店営業部副部長等を歴任し、二〇〇〇年に須賀学園に戻る。

現在、須賀学園理事長、宇都宮共和大学・宇都宮短期大学学長を兼任。栃木県私立学校審議会会長、栃木県文化振興審議会会長、栃木県次期プラン策定懇談会会長、栃木県交響楽団会長、宇都宮まちづくり推進機構理事長、宇都宮市ＭＩＣＥネットワーク会長、うつのみや産業振興協議会会長、栃木銀行社外監査役などの公職も務める。

「ひめまつ」第七十九号（非売品）
令和七年三月一日　印刷・発行
宇都宮短期大学附属高等学校
編集者　編集委員会顧問　鈴木　順也
発行者　生徒会長　村上　よつば
印刷所　栃木県宇都宮市
インターパーク四丁目三ノ一
ヤマゼンコミュニケイションズ株式会社
ＴＥＬ　〇二八（六四八）一一一一
印刷者　山本　征一郎

発行所　宇都宮短期大学附属高等学校生徒会
〒320－8585
栃木県宇都宮市睦町一番三十五号
ＴＥＬ　〇二八(六三四)四一六一～三番
ＦＡＸ　〇二八(六三五)三五四〇
ホームページ　https://www.utanf-jh.ed.jp
メールアドレス　info@utanf-jh.ed.jp

『絆』

3年22組　舘野 伶音